

１．社会・治安情勢

社会情勢は、これまでのところ安定しています。しかし、政変等により情勢が急激に悪化する可能性は排除できません。

極北州において、国内初のイスラム過激派組織ボコ・ハラムによる自爆テロが発生し、その後も同組織による自爆テロ、襲撃や拉致事件が発生しています。また、中央アフリカ国境付近でも、中央アフリカからの武装集団や難民の流入により、治安が不安定となっています。

２．一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

人口が集中している沿岸州ドゥアラ市と中央州ヤウンデ市（首都）に犯罪が集中している傾向にあります。犯罪の傾向としては、殺人・傷害・強姦などの身体に対する犯罪と、強盗・ひったくりなどの財産に対する犯罪とが多数を占めています。また、道路事情が悪く、走行車両の整備状況もよくないことから、交通死亡事故が頻繁に発生しています。

３．テロ・爆弾事件発生状況

（１）１月３日、極北州コロファタで、自爆テロ犯の若い女が市場に向かっていたところ、自警団に発見されて追跡されたため、女は自爆しましたが、他に死者は出ませんでした。

（２）１月８日朝、極北州ガンセ（コロファタ付近の町）の中心部にあるモスク内で、男１人が自爆し、５人が負傷しました。

（３）１月１３日午前５時３０分頃、極北州クヤペ（コロファタ付近の町）のモスク内で、男１人が自爆し、少なくとも１２人が死亡し、他数人が負傷しました。

（４）１月１８日午前６時頃、極北州ンゲチェウエのモスク付近で、少年が自警団に発見され、自爆して４人が死亡しました。

（５）１月２５日、極北州ボドの中央市場と町の出入口付近で、自爆テロ４件が発生し、少なくとも２５人が死亡し、多数の人が負傷しました。

（６）１月２８日、極北州ケラワのナイジェリア難民を収容している学校付近で、女２人が自爆して、７人（自爆テロ犯２人を含む）が死亡、２０人以上が負傷しました。

（７）１月２９日、極北州トコルマリの検問所付近で、女１人が自爆しましたが、他に死者は出ませんでした。

（８）１月２９日、極北州バルガラムで、女２人が自爆して５人（自爆テロ犯２人を含む）が死亡し、１１人が負傷しました。

（９）１月３０日、同州コロファタで、自爆テロが発生し、３人が死亡、他３人が負傷しました。

(10) 2月4日、極北州ンゲチェウエで、自爆テロ犯2人が自爆して3人（犯人2人と中学生1人）死亡しました。同州ケラワで、自爆テロ犯1人が自爆して2人（犯人1人と市民1人）が死亡しました。

(11) 2月10日、極北州ンゲチェウエで、自爆テロ犯1人が葬儀中の家屋内で自爆し、少なくとも11人（自爆テロ犯2人を含む）が死亡し、20人以上が負傷しました。

(12) 2月19日、極北州メメ（モラから約13km）の市場で、少女2人が自爆して少なくとも20人が死亡し、他の52人が負傷しました。

(13) 2月27日、極北州ブングル（マカリから約30km地点）で、地雷が爆発して車両に乗っていた村人5人（村長1人を含む）が死亡しました。

(14) 3月11日、極北州Homekaで、自爆テロ犯2人が自警団メンバーに発見されて自爆しましたが、犯人以外に死者は出ませんでした。

(15) 3月14日、極北州トルコマリで、自爆テロ犯2人が自警団メンバーに発見されて自爆しましたが、犯人以外に死者は出ませんでした。

(16) 3月24日、極北州リマニで、自爆テロ犯の女3人が自警団メンバーに発見されて2人が逮捕されましたが、1人は逃走しました。

(17) 3月25日、極北州アムシデーガンセ間の道路で、地雷が爆発して車両に乗車していたカメルーン軍兵士1人が死亡し、他数名が負傷しました。

(18) 3月30日、極北州モゾゴで、自爆テロ犯の女1人が憲兵隊に発見され、射殺されました。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 1月3日、アダマワ州サルタカ、マンジュレ及びウロ・マル・ナナで、市民7人が銃で武装した者達5人に誘拐されました。誘拐犯は身代金を要求しました。

(2) 1月9日、アダマワ州サドル・カルメで、牛飼いと伝統的首長の子供2人（13歳と15歳）が武装した男達に誘拐されました。誘拐犯は身代金を要求しました。

(3) 1月25日、極北州ムバクナ（ジゲとジガゲ間の町）で、トラックに乗っていた2人が何者かに誘拐されました。

(4) 2月4日、極北州トルコマリで、武装集団による襲撃があり、市民1人が誘拐され、牛の群れが略奪されました。

(5) 2月6日、アダマワ州ンガウンデレで、少女2人（11歳と18歳）が武装集団に誘拐されましたが、警察の捜索により被害者2人は発見され、誘拐犯の内3人（16歳、27歳と30歳）は逮捕されました。誘拐犯のリーダー1人は逃走中です。

(6) 2月15日、アダマワ州ンガン・ア（ンガウンデレ東方約40km）付近で、男性1人が武装集団に射殺され、男性の家族2人が誘拐され、身代金が要求されました。

(7) 2月22日、アダマワ州ンガウンデレで、誘拐と牛泥棒（犯行地域は中央

アフリカ国境付近)を専門とするギャング4人が逮捕されました。

(8) 2月25日、東部州ベルトアで、誘拐犯4人が逮捕されました。誘拐犯はビジネスマンの息子を誘拐して身代金1,600万 F C F A (当館注:邦貨約320万円)を要求していました。被害者は無事に家族の元に戻りました。

(9) 3月12日、アダマワ州サルタカ、チャバル・ナブル、チャバル・ムンゲルとマルゴルで、畜産家18人が武装集団に誘拐されました。

(10) 3月16日、極北州アムシデ付近のゲドルで、村人2人が武装集団に殺害され、他2人が誘拐されました。